



## 第34回 地方自治研究全国集会

期間：2012年10月19日（金）～21日（日）

会場：神戸国際展示場

神戸で  
徹底討論!!

みんな  
兵庫自治研  
に来てね！



❖発行

第34回地方自治研究全国集会  
兵庫県実行委員会

2012.5.24

〒650-0004  
神戸市中央区中山手通3-4-8  
大東ビル  
TEL: 078-392-0820 FAX: 078-392-0920

# 歴史と文化も堪能を!!

## 異人館・ハーブ園

神戸の観光スポットといえば「異人館」。広い敷地にゆったりと建つ建物は、それぞれに意匠が異なり、魅力ある美しさは訪れる人々の心を楽しませてくれる。



もう1つの定番スポットは「ハーブ園」。新神戸ロープウェーで約10分。緑豊かな山の斜面には、200種7万5千株ものハーブ畑が広がる。帰りは徒歩で景色を楽しむのもいい。



## 姫路城

残念ながら自治研期間中は大天守の保存処理が行われている。ならばその作業を間近で見学できる、海拔100mの見学施設「天空の白鷺」へ行こう。

神戸からJRで1時間の距離。

## たまご焼き(明石焼)

明石名物「玉子焼き」。玉子焼きの中には明石の大ダコ、あつあつのだし汁につけて食べる。昨年は県内で開かれたB級グルメ全国大会にも出店。

160年の歴史を持つといわれ、たこ焼きのルーツともいわれている。ぜひご堪能を。



## 有馬温泉

豊臣秀吉も好んだ有馬温泉は、日本三古泉のひとつ。現在は7か所の源泉から湧出し、鉄分を含み赤褐色の金泉、炭酸を含んだ無色透明の銀泉として名高い。温泉街は古い町並みが今も残り情緒もたっぷり。議論で疲れた身体と、日頃のストレスを癒すにはうってつけのホットスポットだ。

神戸市街からは電車で1時間。



## 南京町



横浜中華街、長崎新地中華街とともに日本三大チャイナタウンの1つに数えられる「神戸・南京町」。東西200メートルあまりに100店舗を超す中華料理店が林立する。中央広場にある豚まん屋「老祥紀」はいつも行列が。

露店の販売も多く、見ているだけでも楽しい。



1日目

10/19

13:00~18:00 全体集会

## パネルディスカッション 「みんなが主役の地域のコミュニティづくり」

論点：災害時から見えてきた平常時の地域のコミュニティの維持・発展の重要性を再確認し、行政、公共サービス労働者、住民、NPO、企業などの連携の必要性をこれまでの実践と経験交流を踏まえて議論します。

2日目

10/20

9:00~17:00 テーマ別分科会

## 第1分科会

「新しい公共」と自治体職員の働き方  
— 地域の“絆” “希望”を育む公共サービス —

## 第2分科会

地方財政を考える

## 第3分科会

自然災害に強いまちづくり  
(災害から見えた自治体の役割)  
— 地域防災計画をどう見直すか —

## 第4分科会

自治体がリードする公正な雇用と労働

## 第5分科会

医療と介護の連携による地域づくり

## 第6分科会

地域での子育ち支援  
— 地域で創ろう子育てシステム —

## 第7分科会

貧困社会における自治体の役割とは

## 第8分科会

都市と地方の再生とまちづくり

## 第9分科会

農(林漁業)から考える地域づくり  
— 新たな政策に向けた基盤を創る —

## 第10分科会

「地域力」「現場力」アップに向けた学びあい

## 第11分科会

地域から考える「人権」「平和」

## 第12分科会

災害から考える男女平等

— 支援する側 される側、双方に男女平等の視点を —

## 第13分科会

地域で再生可能な自然エネルギーを考える

3日目

10/21

9:00~12:00 全体集会

## パネルディスカッション 「脱原発で新しい地域社会をつくる」

コーディネーター：アイリーン・スマス（グリーンジャパン代表）

パネラー：飯田 哲也（環境エネルギー政策研究所）、片山 善博（慶應義塾大学教授）、  
自治体首長（脱原発首長会議）

## 基本コンセプト

地方分権が叫ばれながら、地方財政の硬直化と、公務員バッシングが続き、公共職場は疲弊しています。目前の「既得権排除」を御旗に、人権を軽視する地域政党の躍進もあります。

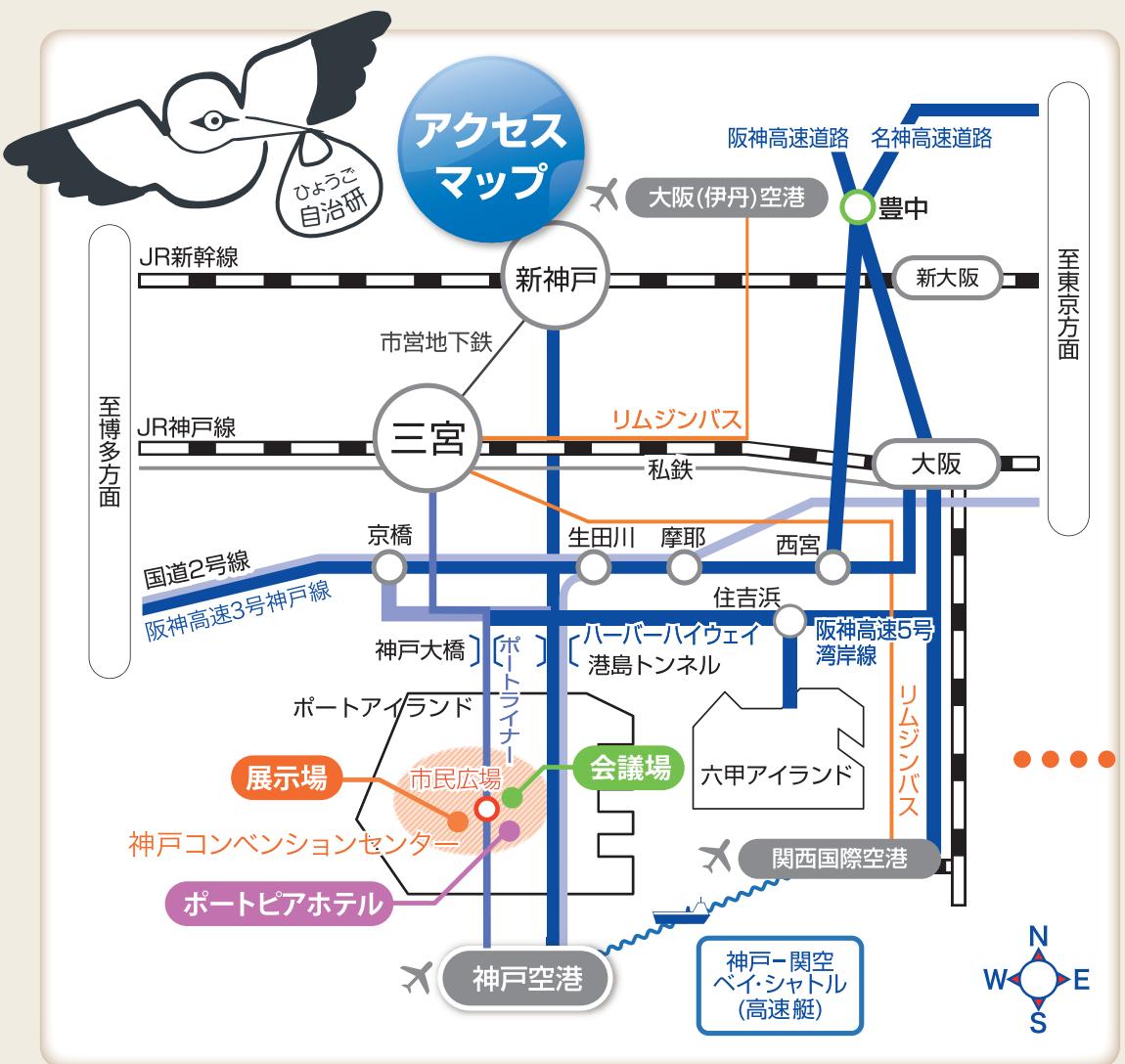
一方、甚大な被害をもたらした東日本大震災は、公共サービスやコミュニティのあり方を改めて問いかねました。危惧される超広域災害への対策も必要となっています。

兵庫自治研は、こうした情勢下、行政や公共サービスのあり方、コミュニティづくりや公共サービス労働者の役割と働き方などを、災害対策、脱原発を交え討議します。17年前、大災害と多くの支援を受けた地で。



イメージキャラクター  
「ハッピョウ」

豹と五(5つの国からなる兵庫)を掛け合わせたキャラクター。自治研集会で全国の実践を発表し、住民や労働者がハッピーになれる地域社会づくりへの思いが込められています。



## 会場紹介



全体会・分科会 会場図



►JR・阪急・阪神・地下鉄「三宮」駅からのアクセス: ポートライナー「三宮」駅より、約10分「市民広場駅」下車

►神戸空港(マリンエア)からのアクセス: ポートライナー「神戸空港」駅より、約8分「市民広場駅」下車

レポート・  
論文を募集

自治研集会では、みなさんの研究活動や実践活動のレポート・論文を募集しています。応募いただいたものは全国集会の分科会レポート集に掲載され、第11回地方自治研究賞の自治研活動部門への応募レポートとして取り扱います。

20万円  
賞金は

自治研活動部門の優秀賞には賞金20万円、自治研究論文部門の優秀賞には賞金10万円が贈呈されます。

応募の最終〆切は7月31日(火)。

詳細は自治労のホームページを参照ください。